

第 44 回 100 年史誌部会 議事録

日時: 2009 年 12 月 22 日(火) 16 時 15 分 ~ 17 時 20 分

場所: 管理棟 2 階 第一応接室

出席者: 横山孝男部会長、松田則男、大町竜哉、粟野宏、小山明夫、新関久一、小池邦博、高畑保之、山崎洋一郎、結城敏夫、片山政弘各委員、小室秀一編集局員、細谷朋宏氏((株)ぎょうせい)

欠席者: 神戸士郎、奥山澄夫各委員、斎藤ひろみ編集補助員、小関栄助氏

【配布資料】

[資料 44-1] 「百人の声」原稿依頼状況 2009 年 11 月 30 日現在 [A4 判 1 枚 / 2 ページ]

[資料 44-2] 「百人の声」「大学教育の役割」若生寛志氏 [A4 判 1 頁]

[資料 44-3] 「百人の声」「地域と共に」奥田寿美子氏 [A4 判 1 頁]

[資料 44-4] 「百人の声」「成功確率を高める戦略思考」加藤喜久雄氏 [A4 判 1 頁]

[資料 44-5] 「百人の声」「 」井上雅晴氏 [A4 判 1 頁]

[資料 44-6] 「百人の声」「地方大学の役割」大山正征氏 [A4 判 1 頁]

[資料 44-7] Topics-現代山大工学部事情 目指せ! 理系マドンナ [A4 判 3 頁]

[資料 44-8] Topics-現代山大工学部事情 リエゾンの今日 [A4 判 3 頁]

[資料 44-9] Topics-現代山大工学部事情 地域と共に生きる [A4 判 3 頁]

[資料 44-10] 山形大学工学部百周年記念誌『パトリアの学府』台割表 [A4 判 1 頁]

[資料 44-11] 学内ネットワークの整備 (今月の話題・平中教授) [A4 判 2 頁]

[資料 44-12] 生体センシング部局史 [A4 判 10 頁]

I) 報告 & 連絡事項

1. 小室編集局員から昭和 35 年以降の写真収集状況に関する報告があった。

- ・ 大町委員より機械システム工学科の卒業関係の写真提供があった。
- ・ 松田委員より、生協の卒業アルバムに関連する昔の写真は山形の会社が所有している。ネガフィルムがあるので、提供いただける見込みである。最近の写真は東京の会社が所有している。デジタルデータとして提供いただける見込みである。
- ・ 横山部会長から、石川教員ならびに栗山卓教員から繊維系の写真を提供いただいた旨、報告があった。
- ・ 2010 年 1 月に(株)ぎょうせい・村田氏が写真を選ぶため米沢に来られる。そのため、まずは写真の収集を進めたい旨、要請があった。

2. ホームページの更新に関する報告があった。

- (1) 松田則男委員の今月の話題「山形大学駅伝競走大会」を公開した。
- (2) 増村すみ子氏提供の「昭和 61 年代写真」を公開した。
- (3) 第 43 回 100 年史誌部会議事録を公開した。

II) 協議事項

1. 100 周年記念誌

「百人の声」原稿執筆依頼状況 (資料 44-1)

1). 松田委員から[資料 44-1]に基づき報告があった。

- ・ 5 名から原稿が寄せられた[資料 44-2] ~ [資料 44-6]。

記念誌取材記事の確認について

- 1). 「Topics-現代山大工学部事情 目指せ! 理系マドンナ」([資料 44-7]) について、各委員で目を通してチェックしていただきたい。
- 2). 「Topics-現代山大工学部事情 リエゾンの今日」([資料 44-8]) について、掲載されている教員の校閲は小山教員を除いて完了している。
- 3). 「Topics-現代山大工学部事情 地域と共に生きる」([資料 44-8])について、高澤氏から校閲が済み原稿が戻っている。
- 4). 他、巻頭座談会について、学部長ならびに理事長に校正を依頼している。

「年代記」の校閲状況

- 1). 第4章「国立大学法人化」の教職員数に関して、なるべく新しいデータを記載したい。これらのデータは普通、山形大学概要に記載されている。今年は概要を発刊しないとのことであるが、データは収集しているものと考えられる。卒業生の総数についても今年の分を計算し、記載したい。これらの件に関して小白川の事務に問い合わせ中であるが、データがまだ届いていない。

(株)ぎょうせいの進捗状況について細谷氏から[資料 44-10]に基づき説明があった。

- ・ 総頁数 208 頁、8 つのブロックからなっている。
- ・ 台割表のうち、ピンクで塗りつぶした部分は既にデザインし初校として出来た。黄色で塗りつぶした部分は、文章は出ているがまだデザインしていない。無色の部分はまだ形になっていないので、色のついてない部分を1月中には形にしたいと考えている。
- ・ 横山部会長から訂正した目次ができていれば、色々な委員会で報告するとき使用できるため、部会として欲しい旨、要望が出された。

2. 100 年史

今月の話題について小山委員から[資料 44-11]に基づき報告があった。

- 1). 今回は平中教員に執筆依頼をした。大学のネットワークの整備に関連して、yamagata-u.ac.jp というドメイン名の由来など興味深い内容が記載されている。
- 2). 平中教員の顔写真を今月の話題のサイトで使いたいので、大学のサイトのものを使用することの許可をいただきたい。また顔写真以外に、内容に関連した写真を掲載したいので、提供いただければありがたい旨、要請があった。
- 3). 次回は奥山委員が担当である旨、報告があった。

部局史の進捗状況

- 1). 栗野委員から[資料 44-12]に基づき、2010 年 4 月のバイオ工学科の設置にともない生体センシング機能工学専攻が発展的解消することにともない、部局史を書き直す必要があるとの説明があった。

通史の進捗状況

- 1). 小室編集局員から通史執筆について、前回通り進んでいる旨、報告があった。
- 2). 第6章「学部の拡充」に関して、新聞委員から原稿が提出された旨、報告があった。
- 3). 第8章「工業短期大学の改組」に関して、小山委員から原稿が提出された旨、報告があった。
- 4). 第10章「入試過誤」に関して、奥山克郎先生から原稿が一部提出された旨、報告があ

った。

- 5). 第 11 章「国立大学法人山形大学」(米竹教員)、第 12 章「大学の将来計画と創立百周年記念事業」(大場学部長、黒田充紀副学部長、高橋辰宏副学部長、廣瀬文彦副学部長) に関しては、1 月末に提出される予定である。

III) その他

1. 記念誌の納品について

記念誌の納品について確認を行った。

会計係長が変わった。引き継ぎが円滑になされていないようであり事務方とも連絡を密に進めていく必要がある。基本的に前任者に倣った形で進める。現在、斎藤靖係長と確認作業を行ない、具体的に詰め作業を行っている。

会計担当者 2 名(小野秀勝係長、斎藤靖係長)と面談を行ない、納期の確認を行った。納入を 3 月末に延期することの認識を頂けた。

記念誌は会計上の規定から 3 月末に電子データで大学に納めることを基本型とする。

2. 大竹記念室について

現在、実行委員会に提案する前段階として、部会内で検討を進めている。

遺品については、大学(工学部)の体制が確立した段階で預かることとする。

記念室は重要文化財よりは、図書館や学術情報基盤センターなどの耐火・不燃構造物の中に設置したい。

現在、米竹工学部図書館長に依頼し、場所の選定を検討中である。

受け入れ規則が必要となるので、規則を部会で決める必要がある。その規則に従い資料を受け入れることとする。

小室編集局員は収蔵品のリストを作成する。

大竹校長の年表作成は順調に進んでいる。

3. 次回の部会について

次回の会議は 12 月 22 日 (水) 16 時 10 分から 第 1 応接室(予定) で開催の予定。

4. その他

吉本隆明氏のインタビューを 12 月 26 日(土)の 15 時から行う。インタビュアーとして横山部会長、斎藤清一氏、山岸氏、山崎洋一郎氏が行く。インタビューの内容は工業会誌に掲載するが、100 周年記念誌にも使えれば、と考えている。また、記念式典出席への打診もしたい。吉本氏は現在、車椅子で生活されているので移動も含め配慮が必要である。鈴木道也先生が召天された。告別式が 12 月 26 日(土)の 14 時からナウエルで行われる。

2010 年 1 月 20 日